

平成30年度 第1回 福岡県粕屋区域地域医療構想調整会議の結果概要について

1 会議の開催日時及び場所

日時：平成30年8月8日（水）14時00分～15時：30分

場所：粕屋保健福祉事務所 大会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり（出席者19名、欠席1名）

3 議事概要

議事（1）地域医療構想の推進に係る今後の進め方について

（委員） 資料3について、部会協議済みとなっているが、全員が合意したというのか。

（事務局） 2025プランの件だと思いますが、承認されたと書いてありますが、東医療センターの休床病床については、継続審議ということで別扱いになっています。承認されていることにはならないと思います。

（委員） 協議はしたけど、全員の合意は得られているかということだが。

（事務局） 協議事項3のところでは後ほど説明したいと思います。

議事（2）調整会議における「協議参加を求める場合」の運用について

質疑なし

議事（3）これまでの取組状況について

（事務局） 議事（1）でのご質問は、協議済みというところのお話ですか。

（委員） たとえば東医療センターの件で、全員の合意がないと部会の結論は出せない。協議済みというのは合意があったのか、協議がなされただけなのか。

（事務局） 基本的には承認と書いていますとおり、一応は承認としておりますが、東医療センターについては、付帯意見がついているので再協議をするという状況です。2025プランについては、内容が多岐に渡っているので、大筋は合意しているけれども文言整理をもう一度するといったこともあります。東医療センターの休床病床についてはいったん保留して、もう一度行うという状況になっています。

部会で2025プランについて協議を行い、了承が取れば協議終了、一旦は協議済みとして取り扱います。「部会の議決は調整会議の議決とする」と部会設置時に定義されております。なお、一旦は決定されたものでも内容に変更があった場合は、変更されたものについて再協議をするということになっています。

（委員） 了承ということと全員の合意ということと同一語的に使われているが、少し違うような気がする。

（事務局） 部会については、全員一致が条件になっています。

（委員） 協議済みというのと全員が合意しているということは違う気がする。

（委員） 協議をしたことと承認とは粕屋医療圏においても若干ちがいますよね。

2025プランに関しては、東医療センターの休床病床以外は合意、休床病床については今後の経過を見ましょう、半年後に意見を聞きましょうという話になったし、厳密な意味

では承認とならないと思う。付帯事項として協議をもう一度行うことは確かなことなので、協議済みと承認済みとは若干ニュアンスが違うと思う。

(委 員) 粕屋医療圏としては、承認済みという形ではなく、部会でもう一度議論しますということで間違いないことで考えております。事務局からなにかありますか。

(事務局) 他の地域でも、病院の中で決定していない部分などがあって、そこを除いて、そこが決まったらもう一度協議するということを前提に、当面承認しようとしている。そうしなければ計画が進まないの、留保つき承認とし、附帯意見つきもたくさんあります。その場合は、全面承認ではないと理解してほしい。

議事（４）平成３０年度財政支援について

(委 員) 粕屋地区で急性期病棟から回復期病棟への補助金がでた病院はあるか。

(事務局) 県内で５つしかないが、粕屋地区があったか覚えていない。

(事務局) 補助金をだすためには部会の承認が必要なので、議題にあがっていなければ補助金の支給は無い。しかし、補助金をもらわなくても条件をみたせば転換は可能なので、転換しているところはあるのではないかな。

(委 員) 療養病床では、医療も介護もできるのか。

(事務局) 特段制限をしているものではない。ただ、介護療養病床は人員的な関係でハードルが高いのではないかなと思う。

議事（５）平成２９年度病床機能報告について

(委 員) 資料５－１でたとえば粕屋地区で H29 と H28 の差し引きの数字が合わないのはなぜか。たとえば介護施設に移ったのか。

(事務局) 介護施設に移ったものもあると思いますが、たとえば、H28 に報告せず H29 には報告しているようなものもあると思います。

<以下、個別医療機関に関する事項のため非公開>-----

議事（６）その他

質疑等なし

以上